

ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括 令和 4年 6月

概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業・観光	4
倒産・雇用状況	5
その他	5
指 標	6~7
トピッ ク	8
インフォメーション	9

概況

令和4年6月

〔漁業〕

- 6月の漁獲量は前年を2,288トン上回り、漁獲金額は前年を1億5,300万円上回った。漁獲量では、定置網漁が好調、また、広尾地区のイワシ漁が好調で大幅に増加し、総漁獲量の半分近くを占めている(前年比2,338t、9,500万円増)。タコ・ツブ漁は前年比大幅に減少している。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ホッカイドウ競馬の6月22、23日の5回6日目まで25日間の累計発売額は、門別競馬場を含む道内のAiba(場外馬券発売所)やインターネット発売で、計150億4,489万4,120円となり、150億円を突破した。22日は5億408万円、23日は6億1,546万円を売り上げた。22日の同競馬場入場者は434人、23日は499人だった。
- 日高管内の主要農作物3品の生育状況(15日現在)は、水稻の生育は平年並みに推移。牧草の生育は平年並み。サイレージ用トウモロコシの生育は低温の影響で1日の発表時よりも緩慢傾向。

〔建設〕

- 町発注工事(新ひだか〜広尾地区)の月中発注額は7億9,400万円で、前年を6億6,500万円下回った。
- 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額)は29億7,900万円で前年を29億600万円下回った。
- 6月の建築確認申請件数(新ひだか〜広尾地区)は、4件で、前年を8件下回った。

〔小売業・飲食業〕

- 新ひだか町三石地区で生産されるブランド牛「こぶ黒」と、ブランド豚「健康豚(けんこうとん)」の味付き冷凍肉の自動販売機が道の駅みついし(鳧舞)に設置され、隣接するキャンプ場の利用客や土産物を求めるドライバーから人気となっている。みそ味と塩味の2種類がある「こぶ黒」のホルモンや、「健康豚」のジンギスカンなど、計8種類を並べている。

〔観光・その他〕

- 3年ぶりの夏のイベント。「蓬莱山まつり」(三石)7月3日。「十勝港まつり」(広尾)8月6日。「アポイの火まつり」(様似)8月6、7日。「浦河港まつり」(浦河)8月13、14日。「えりもの灯台まつり」(えりも)8月14、16日。新ひだか町「花火大会」(静内)8月11日、(三石)8月14日。

〔雇用〕

- 6月の浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

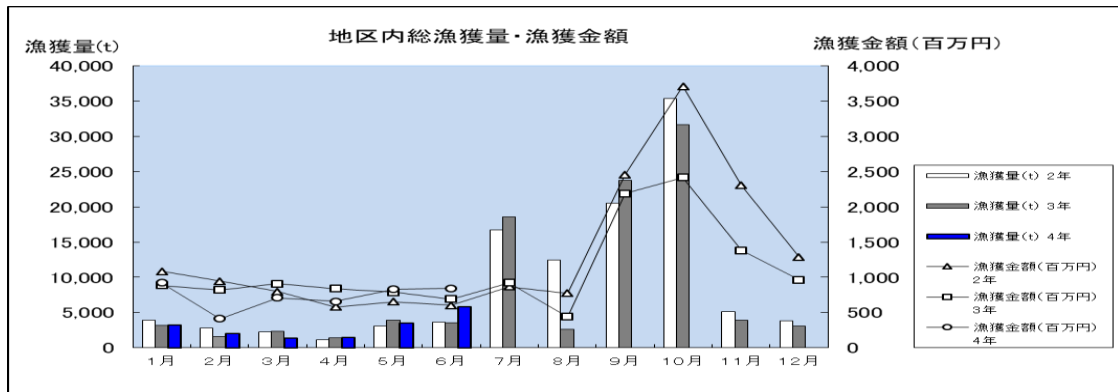
〔総括〕

建設業の月中請負金額(北海道建設業信用保証㈱の保証金額)は、前年を29億600万円下回り、町発注工事は前年を6億6,500万円下回った。建設業は、業者間格差あるが、手持ち工事確保している企業も多く、安定感が見られる。漁業の漁獲量は前年を2,288トン上回り、漁獲金額は前年を1億5,300万円上回った。定置網漁が好調で前年比大幅に増加している、特に、広尾地区のイワシ漁が豊漁で、前年比2,338トン、9,500万円増加している。一方、タコ、ツブ漁は、赤潮の影響が大幅に減少している。水産加工会社は、地場産の魚介類の水揚減少で影響が出ている。飲食業は、コロナ感染も落ち着き、通常営業にほぼ戻り、客足も戻りつつあるが、宴会等の団体利用は少なく、厳しい状況が続いている。個人消費は、燃料価格、食料品の値上がりが続く、家計を圧迫する要素が多くなっている。地域によっては漁業の不振が町内経済に影響している地域もあり。地区内経済の低迷が続く、先行きの不透明な状況が続いている。一方、8月から各町では、夏まつり等が開催され、人も多くなることから、消費拡大に期待が高まっている。

漁業・水産加工業

【沿岸漁業】サケ、マス、カレイ、タコ漁等。【沖合い漁業】底曳網、ツブ、メヌケ、キンキ漁等。

総漁獲量 5,799ト、金額 8億4,300万円(前年同月比2,288ト増・1億5,300万円増)。



鮭鱒流網漁	50 t	25 百万円	(前年同月比	25 t 増	12 百万円増)
定置網漁	2,267 t	201 百万円	(前年同月比	516 t 増	107 百万円増)
カレイ漁	188 t	30 百万円	(前年同月比	1 t 減	7 百万円増)
タコ漁	70 t	64 百万円	(前年同月比	132 t 減	63 百万円減)
ツブ漁	70 t	24 百万円	(前年同月比	112 t 減	23 百万円減)
ナマコ漁	16 t	72 百万円	(前年同月比	6 t 増	27 百万円増)
イカ漁	7 t	7 百万円	(前年同月比	1 t 増	4 百万円増)
メヌケ漁	12 t	26 百万円	(前年同月比	10 t 増	24 百万円増)
キンキ漁	10 t	6 百万円	(前年同月比	9 t 増	3 百万円増)
イワシ漁	2,654 t	104 百万円	(前年同月比	2,338 t 増	95 百万円増)
昆布	123 t	205 百万円	(前年同月比	13 t 増	26 百万円増)
その他	332 t	79 百万円	(前年同月比	385 t 減	66 百万円減)

- 北大は28日、道東の太平洋沿岸で昨年秋に発生した赤潮は、夏の海水温の上昇が続いたことや、強い低気圧の接近などの条件が重なって発生したとみられると発表した。道東赤潮の発生メカニズムの全体像が明らかになるのは初めて。昨年10月に道東海域の海水を採取、過去に道東で赤潮が発生した年の気象データなどを比較分析した。研究によると、1972～86年に記録が残る4回は、発生海域の水温が平年より1～3度高い日が続いた。この間に活発となったプランクトンのエサとなる栄養塩が枯渇し、移動能力が高い「渦鞭毛藻類」と呼ばれる赤潮プランクトンだけが増殖。その後、前線の通過で川から栄養塩が流れ込み小規模な赤潮が起きた。昨年は十勝沖で7月中旬からの約1カ月に水温が約5度高く、10月初旬には台風から変わった温帯低気圧が通過。雨風で海が広くかき混ぜられたことで、海のより深い地点から栄養塩が供給され「原因プランクトンのカレンシア・セリフォルミスが一気に増えた」という。研究チームは、衛星画像の分析から予兆を早期に把握できるとして、初期の防除に生かすことが重要だと指摘した。
- 日高地方沿岸の夏の風物詩、採りコンブ漁が21日、浦河町内の浦河、白泉の両地区で始まった。黒く輝く生育の良いコンブが次々と水揚げされ、浜は活気づいた。日高管内では、両地区が最も早い20日に漁が解禁されていたが、悪天候のため、1日遅れで漁が始まった。浦河地区では21日、午前4時半ごろに18隻が出漁。日高中央漁協によると、昨期の水揚げ量は263トだったが、今期は364トを見込んでいう。漁は10月上旬ごろまで続く。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・ G I 前半終了、管内産の馬検討。2月のフェブラリーステークスで開幕した今年の中央競馬のG I レースは今月26日の宝塚記念で前半戦を終えた。日高管内産馬は13レース中5勝と善戦。中でもタイトルホルダー(牡4歳)は2勝を挙げ、G I 通算3勝となり後半戦に期待が高まる。障害レースの「絶対王者」オジュウチョウサン(牡11歳)も昨年末に続きG I を連覇。通算の重賞勝利数(15勝)をどこまで伸ばすか注目。G I 馬ぞろいの宝塚記念でレースレコードを11年ぶりに更新する2分9秒7で制したタイトルホルダー。前走5月の天皇賞・春に続く勝利で、次は世界最高峰とされる10月のフランス凱旋門賞への挑戦を視野に入れる。11歳のオジュウチョウサンは一時勝から遠ざかったが昨年12月の障害G I レース(J G I)中山大障害で見事復活。4月には障害の最高峰「中山グランドジャンプ」でも2年ぶり6度目の優勝を飾り、障害重賞15勝、J G I 9勝はともに最多記録。J R A所属11歳馬の中央での重賞勝利も初めてとなった。5月8日のNHKマイルカップを制したのはダノンスコピオン(牡3歳)、3月27日の高松宮記念で勝ったのはナランフレグ(牡6歳)。10月2日のスプリングターズステークスから始まる後半戦は、史上初の牝馬無敗3冠を達成し、けがから復帰したデアリングタクト(牝5歳)に注目が集まる。

〔農業〕

- ・ ひだか東農協が運営する浦河と様似両町にあるイチゴ共同選果場が、本格稼働に入った。今年のイチゴの生育は生産者の栽培管理が完璧で「品質・量的にも順調」。共同選果は11月末まで続く。ケーキなど加工用の「すずあかね」を主とした両町の夏秋採りイチゴは日本一の生産量を誇る。両町で生産のすずあかねは、果実崩れの少ない酸っぱさが残る主に洋菓子用の夏イチゴ。21年度のすずあかねの販売額は2町43戸で約4億6,800万円だった。今年の両町のイチゴ生産農家は、40戸(浦河町18戸、様似町22戸)。生産量は前年から3%減の205.2^ト、販売額は3%減の4億5,250万円を計画している。16日には浦河で517^キ、15日には様似で96^キの計613^キが選果場に運ばれ、色や形、大きさなど厳密に見極め、丁寧にケースに詰める作業に追われていた。

〔花き栽培〕

- ・ 6月の花き出荷実績は、72万本、金額8,916万円(前年79万本、8,427万円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・ 日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は、29億7,900万円で、前年同月比29億600万円減少した。

〔町発注工事・建築確認申請〕 (令和4年6月)

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	0	0	4	4	0	0	158	158	1
浦 河 町	2	2	10	14	7	155	244	406	2
様 似 町	9	3	0	12	123	17	0	140	1
えりも町	2	5	1	8	7	11	2	20	0
広 尾 町	1	3	6	10	15	11	44	70	0
計	14	13	21	48	152	194	448	794	4

- ・ 町発注工事(新ひだか～広尾地区)は7億9,400万円となった(前年同月14億5,900万円)。工事発注状況を見ると、前年同月比では、件数は24件下回り、金額は6億6,500万円下回った。
- ・ 6月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は4件で、前年同月比で8件下回った。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が425ト(前年710ト)で前年比40.1%の減少。出荷金額は835万円(同1,346万円)で前年比38.0%の減少。

〔製 材〕

- ・建材、プレカット材6月の受注は、前年並みで推移した。7月は減少見込み。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・野菜は、道内産の葉物、根菜類が主体となっている。本州産では、ナス、サツマイモ、ジャガイモ、玉ネギが出荷されている。果物は、道内産イチゴ、メロン、スイカ、サクランボが多くなっている。

〔小売業・飲食業〕

- ・日高振興局と日高信用金庫は、日高管内の食関連事業者が販売する食材・加工食品を、職員が自主的に共同購入する「食材・加工食品 買って応援!」の取り組みを7月21日と28日に実施する。日高地域消費喚起PRの一環として、日高振興局と包括連携協定を結ぶ日高信金が実施するもので、対象職員は北海道日高合同庁舎と浦河保健所、森林室、日高信金の職員約300人。昨年度は、28事業者が参加し、計958点、65万2,950円分を販売した。対象事業者は、日高興局管内に事務所や事業所がある食関連事業者で、今回販売を行う商品製造の営業許可を有することなど。対象商品は管内事業者が生産・製造・加工または企画した商品。消費期限が引き渡し日を含め2日以上あり、個包装していること。商品の購入を希望する職員を募って私費で共同購入するため、代金支払いは後払い対応、少量発注となる可能性があることを了承の上で申し込む。
- ・新ひだか町のみついしどっとこむ主催の食・町観光PR事業「みついしどっとこむ市」が26日、三石舞の「道の駅みついし」の駐車場で開かれ、多くの観光客が訪れた。新型コロナの感染予防対策で手指消毒やマスク着用、3密を避けるソーシャルディスタンスを呼び掛けながら、磯貝嘉市商店の竹炭を使用した黒い日高昆布豚まん「あらいそまる」やうどん、はんぺん揚げなど、くまのフライパンのポークチャップや唐揚げ、ドリンクなど、「ぼると・みついし」のアイヌ工芸品や町特産品、のどくろ出しの昆布ピラフ、どっとこむブースの焼き鳥などが人気を集めていた。

〔観光・その他〕

- ・浦河町内のバス・タクシー会社「日交ハイヤー」は、運転手の案内で軽種馬牧場や調教施設を巡るご当地タクシー「ひだかサラブレッドタクシー」を正式に事業化する。7月中旬にも運行を始める。サラブレッドタクシーは馬を驚かせず、牧場に菌などを持ち込まないために靴や手指を消毒するなど、ルールを徹底することで馬を観光資源として活用する狙い。馬産業や牧場に関する知識がある運転手が運行。生産、育成牧場、調教施設、引退した競走馬の養老牧場、功労馬の放牧施設などを巡る。昨年11月から今年1月末までのモニター事業では、41組約60人が利用した。3施設ほどを巡る3時間、昼食を含めて5施設ほどを巡る5時間の2コースを設ける。今季の運行は来年1月末までの予定。馬の出産シーズンとなる春は牧場側の受け入れが難しくなるため、当面は期間から外すほか、観光協会と連携し、ふるさと納税の返礼品に組み込む企画なども検討する。5日前までに要予約。人数によって料金は異なる。「1~2人」は3時間2万1,600円、5時間3万6,000円。「3~4人」は3時間3万1,200円、5時間5万2,000円。予約、問い合わせは同社電話0146・22・3153へ。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月0件)、負債総額ゼロ(同ゼロ)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、1件(前年同月0件)、負債総額9,000万円(同ゼロ)。

〔道内の倒産〕

- 北海道の倒産件数は21件(前年同月12件)、負債総額は44億100万円(同8億2,700万円)、倒産件数は前月比1件減少、前年比で9件の増加となった。

〔全国の倒産〕

- 全国の倒産件数は546件(前年同月541件)、負債総額は1兆2,325億8,300万円(同685億6,600万円)。
倒産件数は前月比22件増加、前年比で5件の増加となった。(東京商工リサーチ)

〔雇 用〕

- 6月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.61倍で、前年比0.12ポイント上昇、前月比0.04ポイント上昇した。有効求人数は1,035人で前年比147人増加、前月比で30人の減少となった。有効求職者数は642人で前年比45人増加、前月比で35人の減少となった。全道の月間有効求人倍率は1.04倍で、前年比0.08ポイント上昇、前月比0.04ポイント上昇した。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

6/12	第39回 エプソムカップ ノースブリッジ 号	(新冠町 村田牧場 殿生産)	(GⅢ)
6/12	第29回 函館スプリントステークス ナムラクレア 号	(浦河町 谷川牧場 殿生産)	(GⅢ)
6/19	第27回 ユニコーンステークス ペイシャエス 号	(様似町 高村 伸一 殿生産)	(GⅢ)
6/19	第27回 マーメイドステークス ウインマイティ 号	(新冠町 コスモビューファーム 殿生産)	(GⅢ)
6/26	第63回 宝塚記念 タイトルホルダー 号	(新ひだか町 岡田スタッド 殿生産)	(GⅠ)

待ってた！ 3年ぶり夏のイベント 新型コロナウイルスの影響で、中止が続いていたイベントを開催する動きが各地で広がっている。

- 静内～「第16回新ひだか夏まつり」は花火大会のみ行う形で規模を縮小。
「静内川花火大会」8月11日、「三石漁港花火大会」8月14日。
- 三石～「新ひだか町みついし蓬莱山まつり2022」 7月3日、蓬莱山公園 バーベキューコーナー、食品販売店が出店。
- 浦河～「第58回浦河港まつり」 8月13、14日、築地2の特設会場。ステージ発表、歌謡ショー、花火大会、出店も並ぶ。
- 様似～「第50回アポイの火まつり」 8月6、7日、旧JR様似駅北側のふれあい広場。50回記念でだるま落としやスリッパ飛ばし、ビンゴ大会、歌謡ステージ、花火大会。出店も並ぶ。
- えりも～「第47回えりもの灯台まつり」 8月14日、16日、イベントは14日にまとめて実施。郷土芸能、花火大会。出店は規模縮小、アルコール類の提供禁止。

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (令和4年6月末現在)

(単位:人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	4,645	-77	-2	2,430	-25	-1
日 高 町	11,054	-167	1	5,989	-8	-1
新 冠 町	5,209	-81	2	2,773	16	13
新ひだか町	21,193	-322	-26	11,485	-16	-12
浦 河 町	11,709	-114	-7	6,698	73	-11
様 似 町	4,043	-60	-8	2,113	-27	-7
え り も 町	4,351	-113	-9	2,083	-28	-2
日高地区合計	62,204	-934	-49	33,571	-15	-21
広 尾 町	6,283	-133	0	3,246	-16	13
大 樹 町	5,433	3	20	2,776	35	15
日高・十勝地区合計	73,920	-1,064	-29	39,593	4	7
札 幌 市	1,962,389	-485	257	1,095,981	9,000	806
江 別 市	119,378	-340	-15	59,366	372	25
石 狩 市	57,949	-194	10	28,306	19	41
北 広 島 市	57,565	-329	-2	28,178	112	11
恵 庭 市	70,255	197	2	34,769	424	-24
千 歳 市	97,469	-50	-109	51,130	270	-110
石狩地区合計	2,365,005	-1,201	143	1,297,730	10,197	749
苫 小 牧 市	168,857	-943	-119	90,941	427	-12
厚 真 町	4,396	-20	1	2,134	13	3
む かわ 町	7,593	-108	7	4,089	6	19
胆振地区合計	180,846	-1,071	-111	97,164	446	10
営業区域合計	2,619,771	-3,336	3	1,434,487	10,647	766

注:日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所:各市町村)

2 労働需給状況(令和4年6月)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前月比	
月間有効求人数	1,035	93,165	147	12,105	-30	1,339
月間有効求職者数	642	89,441	45	4,655	-35	-2,283
月間有効求人倍率	1.61	1.04	0.12	0.08	0.04	0.04

(資料出所:北海道労働局)

3 建築確認申請(令和4年6月)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	4	-8	-7
(新ひだか町~広尾町)	令和4/4~令和4/6 累計	23	-16	

(資料出所:各市町村)

4 企業倒産状況(令和4年6月)

(単位：件、百万円)

	件数	金額	前年同月比(件数)	前年同月比(金額)	業種	地区
苫小牧管内	1	90	1	90		
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北海道	21	4,401	9	3,574		
全国	546	1,232,583	5	1,164,017		

(資料出所：東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(令和4年6月)

位：百万円、%

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
176,699	1.05	1.01	57,956	1.01	0.99

(資料出所：浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位：枚、百万円、%)

	4年6月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	179	-4.79	-17.89
交換金額	294	-20.75	-24.81
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所：浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

令和4年6月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1991～2020年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	14.1	272.5	138.6	0.6	284.2	95.6	
広 尾	14.4	220.0	107.2	1.7	147.5	84.6	

(資料出所：国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(令和4年6月)

(単位：t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	96,535	-4.4	47,118	7.8	143,653	-0.7
新ひだか町三石	16,485	-6.4	9,603	5.2	26,088	-2.4
浦 河 町	58,138	-3.3	23,880	6.9	82,018	-0.5
様 似 町	21,557	-1.9	9,991	6.7	31,548	0.7
え り も 町	23,451	-5.5	9,977	-5.7	33,428	-5.6
広 尾 町	30,906	-5.5	13,146	-4.5	44,052	-5.2

(資料出所：各町)

8月は「北方領土返還要求運動強調月間」です。

～北方領土問題の解決に向け、道民世論の結集を図る啓発活動を実施します。～

我が国固有の領土である歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島からなる北方四島の早期返還の実現は、道民はもとより国民の長年にわたる悲願です。

北海道では、昭和41年から、この北方領土問題の解決に向け、道民世論の結集を図り、国の外交交渉を積極的に後押しするため、旧ソ連邦が日本に対し宣戦を布告し、北方四島の占拠を開始した月である8月を「北方領土返還要求運動強調月間」として、重点的に返還要求運動を実施しています。

●主な取組内容

・北方領土返還要求署名コーナーの設置及びパネル展の実施

日高振興局内に署名コーナーを設置し、返還要求の署名活動及び北方領土関連のパネル展を実施します。

期間：令和4年（2022年）8月1日（月）～8月31日（水）

場所：日高合同庁舎1階エントランスホール

・署名キャンペーンの実施

より多くの署名機会を設け、北方領土に対する理解と関心を深めていただくことを目的とし、日高振興局職員が各企業・関係団体に対し協力要請を行い、北方領土返還要求運動強調月間において署名活動を実施します。

お住まいの町役場庁舎でも署名できます！！

北方領土返還署名コーナーは、日高管内各町役場庁舎内にも設置されておりますので、御協力をお願いします。



「千島桜」を用いた啓発を行っています

千島桜は北方領土返還要求運動のシンボルの花



懸賞金総額
900万円!



販売総額
90億円!



第35回

ひだかしんきん

スーパーチャンス

お取扱期間：令和4年7月1日（金）～令和4年9月30日（金）

ひだかしんきん懸賞金付定期預金

抽選日
令和5年5月12日



懸賞金
1等5万円
54本!



懸賞金
当選総本数
1,314本!



※9ユニット完売した場合

※懸賞金からは別途20.315%の税金が徴収されます。商品内容等詳細はチラシ裏面または当金庫ホームページ等をご覧ください。

お申込み・お問い合わせはお近くのひだかしんきん窓口へ。ご希望の場合は営業担当がご訪問いたします。

まごころ ふれ愛
日高信用金庫

これまでも これからも このまちで

<http://www.shinkin.co.jp/hidaka>



本店営業部	☎0146-22-4111	えりも支店	☎01466-2-2311
静内支店	☎0146-42-1531	広尾支店	☎01558-2-3161
三石支店	☎0146-33-2311	堺町支店	☎0146-22-5611
様似支店	☎0146-36-2341	札幌支店	☎011-200-7070



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013	浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034	浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016	日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108	日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014	様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204	幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615	広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004	札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 大樹生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8 : 45 ~ 18 : 00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」の ATM が設置されております。

土曜日 ATM 稼働店：本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

日曜・祝日 ATM 稼働店：本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 16 : 00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 18 : 00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

日高德洲会病院内 ATM 日高郡新ひだか町静内こうせい町

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 18 : 00 土曜 9 : 00 ~ 17 : 00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。

※ハンドセット付 ATM：プッシュボタン付受話器から、音声ガイダンスにより操作手順をご案内する ATM です。



〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2
電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106
URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

